

# 病害虫発生予察情報

## 10月月報

令和2年11月19日  
東京都病害虫防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2020年 10月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本 年	平 年 差	本 年	平 年 差	本 年	平 年 差	本 年	(%)	本 年	(%)
上旬	21.9	1.3	15.6	0.5	18.5	0.3	152.5	169	25.9	74
中旬	20.6	1.4	13.8	0.7	16.8	0.5	25.0	50	27.6	60
下旬	20.2	0.2	10.4	0.1	15.4	0.4	6.5	14	63.4	116
平均	20.9	0.8	13.2	0.4	16.8	0.2				
合計							184.0	98	116.9	86

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

上旬：期間の中頃までは、高気圧に覆われ晴れの日もあったが、前線や気圧の谷の影響で曇りの日が多くなった。期間の終わりは前線や台風第14号の影響で雨となり、大雨の日もあった。

中旬：前半は湿った空気や気圧の谷、後半は前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなった。

下旬：移動性高気圧や冬型の気圧配置により、晴れや曇りの日が多くなった。21日夜から23日にかけて、低気圧や前線の影響で雨が降った日があった。

### 2 作物生育概況

#### (1) イネ

収穫時期は平年並となり、中旬には収穫がおおむね終了した。収量、品質は平年並であった。

#### (2) 野菜

果 菜 類：ハウス抑制キュウリはおおむね順調であった。一部の圃場で葉焼け等の障害が見られた。トマトは育苗中や植え付け準備中のほ場が多かった。露地ナス、ピーマンはほぼ収穫が終了した。

葉根菜類：コマツナ、ホウレンソウは曇雨天の影響で、葉色がやや淡く、徒長気味で生育もやや遅れていたが、10月後半の天候回復により生育は改善した。キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー、ハクサイは生育がやや遅れ気味であるが、おおむね良好であった。

い も 類：サトイモとサツマイモの収穫が始まった。サトイモは夏の乾燥が影響し、小ぶりのものが多かった。サツマイモは平年に比べ収量が少なかった。

## (3) 果樹

農総研果樹圃場（灰色低地土）における主要品種の収穫期と平年差（カッコ内）は以下のとおりであった。

カキ：収穫始めは平年と比べ‘早秋’で4日、‘太秋’で16日早く、‘伊豆’で3日、‘甘秋’で1日遅かった。収穫終わりは平年と比べ‘早秋’で6日、‘太秋’で13日、‘伊豆’で4日早く、‘甘秋’は平年並であった。

‘早秋’	収穫始	9月28日（－4日）	収穫終	10月7日（－6日）
‘太秋’	収穫始	9月28日（－16日）	収穫終	10月19日（－13日）
‘伊豆’	収穫始	10月12日（＋3日）	収穫終	10月19日（－4日）
‘甘秋’	収穫始	10月15日（＋1日）	収穫終	10月28日（±0日）

ナシ：収穫終わりは‘新高’で平年より9日早かった。

‘新高’ 収穫終 9月30日（－9日）

## 3 病害虫の発生概況

## (1) 野菜の病害虫

トマト（施設・促成長期どり）

葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
すすかび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
タバコガ類	< 少 >	発生は少なかった。

キュウリ（施設）

うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
べと病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

キャベツ・カリフラワー・ブロッコリー

黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウガ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アオムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< やや少 >	発生はやや少であった。

コマツナ

白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

ダイコン・ハクサイ

軟腐病	< 少 >	発生は少なかった。
モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。

アブラナ科野菜共通

キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

ハウレンソウ

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
シロオビノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハコベハナバエ	< 少 >	発生は少なかった。

ネギ

黒斑病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。

イチゴ

うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ	< 並 >	発生は平年並であった。

野菜共通の病害虫

ハスモンヨトウ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。

(2) 花きの病害虫

シクラメン

ホコリダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
--------	-------	-----------

花き共通

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
タバコガ類	< 少 >	発生は少なかった。

(3) 島しょの病害虫

新 島：アシタバでアブラムシ類の発生が多かった。一部のほ場でトマトうどんこ病の発生が多かった。

神津島：アシタバでアブラムシ類の発生が多かった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

チチュウカイミバエ	< 誘殺なし >
ウリミバエ	< 誘殺なし >
ミカンコミバエ種群	< 誘殺なし >
コドリंगा	< 誘殺なし >

病害虫防除所ホームページ

[https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/s  
hoku/anzen/boujyo/](https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/s<br/>hoku/anzen/boujyo/)

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、  
防除のポイントなどをお知らせしています。